

研究実施における情報公開 (松戸歯学部単独研究)

研究の名称；口腔の天疱瘡・類天疱瘡の早期発見，病因解明のための臨床病理学的，免疫学的，臨床病態学的及び細胞・病理組織学的所見の関連性の研究
(承認番号 EC 17-17-006-1 号)

研究機関・講座； 日本大学松戸歯学部・口腔外科学講座

研究責任者；教授・小宮 正道

研究期間；平成29年5月29日～ 令和2年3月31日

1. 研究対象者

2000年4月～2023年3月までの間に本附属病院にて天疱瘡および類天疱瘡と診断・治療を受けられた方

2. 研究目的・意義

口の中の粘膜に症状が現れる疾患に天疱瘡や類天疱瘡がありますが，この病気は非常に稀な疾患です。これらは，口の中の粘膜に初発しますが，病態について不明な点が多く診断も遅れる傾向にあります。重症化した場合，他の臓器や組織へ病変が進行する場合がありますが，初期にみられる口の中の病変を早期に診断，治療を開始すれば未然に防ぐことが期待できます。そのため本研究では天疱瘡および類天疱瘡を対象とし，口の中の病気の状態，検査結果を対比させて関連性を調べ，これらの結果から天疱瘡および類天疱瘡の早期発見につながる特徴を見つけ，病因を解明します。

3. 方法

病気の状態，血液・病理検査結果などの診療録情報を一覧表にし，これらの関連性の有無を調べます。また，細胞や組織の検査後に残った検体を使用し顕微鏡で観察した内容と診療録内容との関連性を調べます。

4. 研究に利用する試料・情報等

試料：細胞および組織検査標本，検査の一環で得られ通常廃棄される検査時のブラシ，切除した組織の一部，診断時の組織固定ブロック

情報：診療録情報（氏名，性別，生年月日，病態写真，診療録番号，診療録内容（主訴，現病歴，現症，既往歴，血液検査結果，細胞診・組織診検査結果，処置内容，診療情報提供書）等

5. お問い合わせ先

本研究は，倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い，お預かりした試料・情報には匿名化処理を行い安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。研究の詳細をお知りになりたい場合は，下記までお問い合わせください。他の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で，研究計画書等を閲覧することが出来ます。

本研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌に発表する可能性があります。成果を発表する場合には，研究に参加して頂いた方のプライバシーに慎重に配慮します。個人を特定できる情報が公表されることはありません。なお，研究対象者に該当すると思われる方で，ご自身の試料・情報を「この研究で利用して欲しくない」と思われた場合にも，その旨をご連絡下さい。ご了承頂けない場合には研究対象といたしません。また，その場合でもご自身に不利益が生じることはありません。

<お問い合わせ先>

研究責任者：日本大学松戸歯学部・口腔外科学講座・教授・小宮 正道

電話番号：047 - 360 - 9627

-----以上